

《投稿フォーマット 2017 報告》

日時：2017年02月18日（土） 11時～14時

報告者名：加藤泉（防災チャレンジ大運動会 実行委員長）

投稿クラブ：3R 3Z 東京赤坂ライオンズクラブ

アクティビティ名：防災チャレンジ大運動会

会場名：港区スポーツセンター 集まった人数：約224名

後援：東京都教育委員会・港区・港区教育委員会・東京私立初等学校協会・公益財団法人ライオンズ日本財団

協力：港区防災危機管理室・東京消防庁芝消防署・港区芝浦港南地区総合支所・NPO 法人ガーディアン・エンジェルズ

協賛：ピザーラ・株式会社更科堀井・株式会社明治、大木製薬株式会社、株式会社アクセス

東京赤坂ライオンズクラブで撮った写真とコメントです。

1. 防災チャレンジ大運動会_集合写真

大会終了後にスタッフ全員で撮った写真



2. 防災チャレンジ大運動会_本部

大会本部席 - (左から)、武井雅昭港区長、山東昭子参議院議員、村木ガバナー、細川第一副ガバナー、七戸東京赤坂LC会長、港区防災危機管理室佐藤課長、港区生涯学習推進課横尾課長、芝消防署地域防災担当係根本係長



3. 防災チャレンジ大運動会_芝消防署ブース

体育館内に設置された芝消防署ブースにて



4. 防災チャレンジ大運動会_救命救急デモ
お役立ちオリエンテーションにて、救急救命デモンストレーション



5. 防災チャレンジ大運動会_消火器で火元を飛ばせ
防災障害物競争。空気噴霧式消火器で火元を飛ばしてゴールを目指す。



6. 防災チャレンジ大運動会_タンカリレー

6人1組で毛布にボール6個を入れてタンカリレー



告知・報告の説明文

東京赤坂ライオンズクラブは2月18日に港区スポーツセンターで【楽しく学ぶ、きちんと学ぶ、防災のこと】をテーマに【防災チャレンジ大運動会】を開催した。東日本大震災や近年、上陸頻度を増した巨大台風等に伴う大規模な災害が激甚化していることから子供達とその家族が防災や災害時の対応について、正しい知識を楽しく学ぶ目的で、当クラブとしては昨年から引き続きの2回目のアクティビティである運動会形式による実施は子供達の知的興味を引き出すのに大変有効な手段であり、チーム競技を通して防災教育の礎である共助、公助を学ぶように5競技を4チームに分かれて得点を競った。

- ✓ 防災障害物競争
- ✓ 毛布で担架を作って搬送リレー
- ✓ 防災ウルトラクイズ
- ✓ ペットボトル水のバケツリレー
- ✓ 大声チャレンジ【助けて！】叫び競争

東京都教育委員会、港区教育委員会、東京私立初等学校協会等を通じて地域の学校にチラシを配布して頂いた結果、多数の申し込みがあった。会場体育館の収容人数と大会運営の安全管理の面から港区民を中心に都内小中学生、未就学児とその家族 224 名を先着順

に無料で招待した。

防災をキーワードに家族で参加できる体験種目を通じて防災意識が高まり、非常時の対応について学ぶことは大人にとっても大変役立った。

芝消防署と港区防災危機管理室が体育館内に独自にブースを設け、それぞれの防災関連知識の啓蒙活動も行えた。また、地域の人々を危険・リスクから身を守るために活動しているガーディアン・エンジェルス事例の話は大変参考になった。

首都圏に於いて今後 30 年以内に大規模な地震が発生すると言われている。

自助・共助・公助の防災教育の基本を学ぶには大人から子供まで平時に於いて継続的に防災訓練を行い身につけることが重要である。

本アクティビティーの対象地区の範囲を広げより多くの地域の人々に学習の場を提供することがライオンズクラブにとっての使命と考える。

*以上 796文字
